

## 生き生きした街づくり

## い き い き

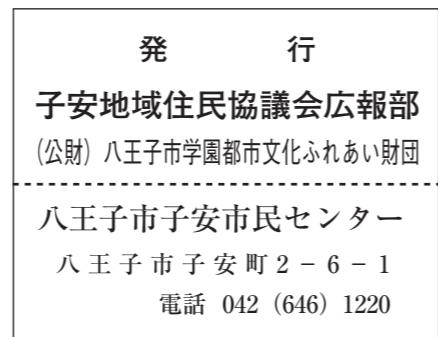
## 子安地域住民協議会広報紙

生き生きした街づくり  
い き い き  
子安地域住民協議会広報紙

今日の世界の流れが複雑です。不透明の中、日本の現状を挙げてみました。二〇二五年、総人口一億二三〇〇万人（二〇〇八年一億二八〇〇万人）。生産人口七四五〇万人（二〇一九年に比べ二〇〇〇万人減少）一人当たりのGDP世界三八位（一九八八年世界二位）。国家予算、一般会計百十五兆円。特別会計四三〇兆円。社会保障給付金（医療・年金・福祉・その他）一三八兆円（公費負担五五兆円）。数字を並べました。世界秩序が変わりましたが、日本の限界を払いのける力を信じたいと思います。

さて、先の総会で令和七年度の役員の改選があり、会長職を再び拝命いたしました。引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

今年度も昨年同様に、十月の市民センターまつり、自主品牌で年二回の将棋大会を推し進めたいと考えております。また、今期各部門の機能充実を図る為、部門編成



## 一期目を迎えて（時代の変遷）

子安地域住民協議会

会長 奥野 総一



- トピックス
- 【市民センターの草刈りを実施】二頁
  - 【子安町歴史探訪－桑都の杜】三頁
  - 【ぶらり散歩－興林寺】四頁
  - 【編集後記】四頁

を行いました。そして、運営方法を見直して、各部門の推進活動を明確にし、事業を推進して参りたいと考えております。過去には、様々な講座や多種多様な事業を推進して参りました。しかし、コロナ禍を境に事業の継続が途絶え（福祉部の園芸活動を除き）各部門推進イベント事業が実施されておりません。また推進委員の高齢化もあります。時代の変遷により、子安地域住民協議会の在り方が変化してきております。住民協議会委員の不足を補っていくことが、今後の運営活動に欠かせません。若い世代の力を熱望しております。

そして、市民センターでは昨年十月より業務の効率化を図る為、予約システムが変更になりました。当初、利用者も予約に戸惑いがありました。利用者様のご理解・ご協力をいただきましたおかげでセンター業務システムが軌道に乗り始めました。感謝いたします。

地域の皆様の一層のご支援を賜りますよう、ご協力を一切にお願い申し上げます。

興林寺は子安町で最古のお寺です。建立は一五四三年、室町時代です。この年に鉄砲が伝來したそうです。

興林寺には二つの歴史の遺物があります。平安の板碑は一二八三年に建立された供養塔です。鎌倉時代でこの年は二回目の元寇があつたそうです。

八王子では二番目に古く八王子市指定有形民俗文化財になつております。刻まれた梵字とともにその造形は美しいです。



## 一、「公安の板碑」

上杉謙信の石燈籠は北条征伐後八王子の代官になった大久保長安が赴任地の信濃から八王子に持つて自身の館に置いていたそうです。

## 二、「上杉謙信の石燈籠」

子安神社は天平宝字三年七五九年淳仁天皇の皇后御安産の為に創建され、神体は木花咲耶姫命で聖德太子作です。（井上）

長安没後に大久保長安事件の為放置してあつたが江戸時代後期に再発見され、興林寺に置くことになったそうです。

「新編武藏風土記稿」という江戸時代後期の地誌にも記述がありました。

周辺の小学校では毎年見学に訪れるそうです。

▼人に歴史ありと言いますが、取材を進めていくと建物や場所もその時々の人々の思う所により形をえていくのがよくわかり、それこそが時代の流れというものなのだと感じます。（西島）

▼いずみの森の名称で、ふと思いつたので、思いのままに書かせていただきました。（溝口）※今回、貢の都合で改めて

▼打ち合わせも原稿も初めてさせていただきました。意見も快く受け入れていただき大変励みになりました。（常盤）

▼広報部の皆さんと毎号、読者の為に一致協力。ぜひお楽しみ下さい。（田島）

子安町歴史探訪  
第一話

## 一 桑都の杜と八王子医療刑務所

で整備が進められています。ここは皆さんご存じの通り、元々は八王子医療刑務所があつた場所です。

それまでこの場所は百年以上に渡り刑務所でした。

すが、同年八月の八王子町大火により八王子支署は全焼してしまいます。

在の場所に建てられました。



## 昭和30年代の八王子医療刑務所の正門



子安地域住民協議会を開催。

## 6月22日(日)市民センター周辺の草刈りを実施



年二回実施している恒例の除草作業を子安地域住民協議会の役員で

夏に向け、地域の方、市民センターをご利用にななこ  
過ごしいただく為、猛暑の中、汗を流しました。

そして二〇一八年（平成三十年）東日本成人矯正医療センターに改称、昭島市に移転し、